

2019年3月吉日

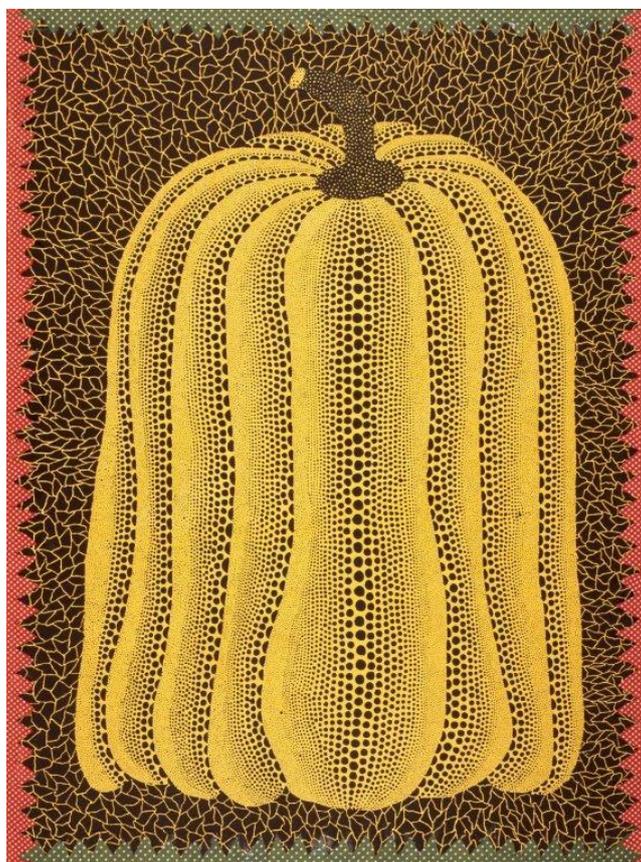
プレスリリース

茨城県笠間市笠間 978-4
公益財団法人 日動美術財団
笠間日動美術館

シンクロニシティ

- 宮津大輔コレクション×笠間日動美術館 響き合う近・現代美術 -

2019年3月23日（土） - 5月19日（日）



草間彌生《南瓜》”Pumpkin” 1981年

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、当館では現代美術コレクター 宮津大輔氏に出品のご協力を賜り、表記展覧会を開催することになりました。
つきましては、展覧会の詳細をご案内いたしますので、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 開催趣旨

現代アートコレクターとして名を馳せる宮津大輔氏は、幼いころからの美術好きが高じ、30歳から給料で買える範囲内で現代アート作品の蒐集をはじめられました。氏の400点にのぼるコレクションには、今や世界的に評価が確立されたアーティストがそのキャリアをスタートした時期に描いた重要な作品も少なくありません。一方、笠間日動美術館は1972年の開館以来、今日に至るまで、洋画作品の蒐集を続け公開をしております。なかでも印象派からエコール・ド・パリのコレクションは、国内はもとより海外の美術館の出品要請を受け、各国の人々の眼を楽しませてまいりました。この度の「シンクロシティ - 宮津大輔コレクション×笠間日動美術館 響き合う近・現代美術 -」は、近・現代美術の作品間に時代や国・地域を超えて見出せる共通点を切り口とし、両コレクションを組み合わせる新たな視点からの試みです。

向かい合う岸田劉生の《村娘図》(1919年)と奈良美智の《無題》(1998年)は、一見無邪気であるがゆえに時に現れる少女の残酷性を見事に表しています。このほか草間弥生の《南瓜》(1981年)とルネ・マグリットの《ビュー・ニューヨーク》(1946年)、アンリ・マティスの《窓辺にすわる女》(1919-20年頃)とオラファー・エリアソンの光を使ったインスタレーション《大輔のためのウィンドウ・プロジェクション》(2011年)など、35組の様々なペアリングをご紹介します。これら19世紀から21世紀に創作された多種多様な作品を見比べ、美術の持つ大いなる可能性とコレクションに込められた豊かな思いをご堪能いただければ幸いです。

■ 宮津大輔 (みやつだいすけ) 氏のご紹介

1963年東京都出身。アートコレクター、横浜美術大学教授、京都造形芸術大学客員教授。広告代理店、上場企業の広報、人事管理職を経て現職。1994年以来、企業に勤めながら収集したコレクションや、アーティストと共同で建設した自宅が国内外で広く紹介される。文化庁「現代美術の海外発信に関する検討会」委員、「Asian Art Award 2017」審査員等を歴任。著書に『現代アート経済学』(光文社新書)、『現代アートを買おう!』(集英社新書/中国・金城出版/台湾・Uni Books/韓国・Art Books)、『アート×テクノロジーの時代』(光文社新書)などがある。

■ ペアリング

ルネ・マグリット/草間弥生 (表紙掲載作品)

岸田劉生/奈良美智

アンリ・マティス/オラファー・エリアソン

ヴィンセント・ファン・ゴッホ/ライアン・ガンダー

ジョルジュ・ブラック/蔡国強

北大路魯山人/フィリックス・ゴンザレス=トレス/

ヤン・ヴォー

アントワーヌ・ブールデル/アグス・スワゲ

高橋由一/ジョージエ・オズボルト

マックス・エルンスト/ MiND X

ジョルジュ=ピエール・スーラ/エリザベス・ペイトン

ラゲーザ玉/森山大道

シャイム・スーチン/オラファー・エリアソン

オーギュスト・ルノワール/アピチャッポン・ウィーラ

セクタン

パブロ・ピカソ/アリエル・シェルシガー

パブロ・ピカソ/ステファン・バルケンホール

マルク・シャガール/リム・ソクチャンリナ

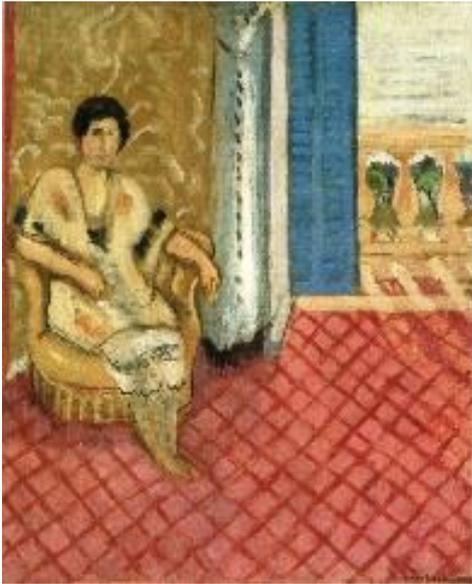
ジョアン・ミロ/マリナ・ラインガンツ

上記を含む35組70点を予定

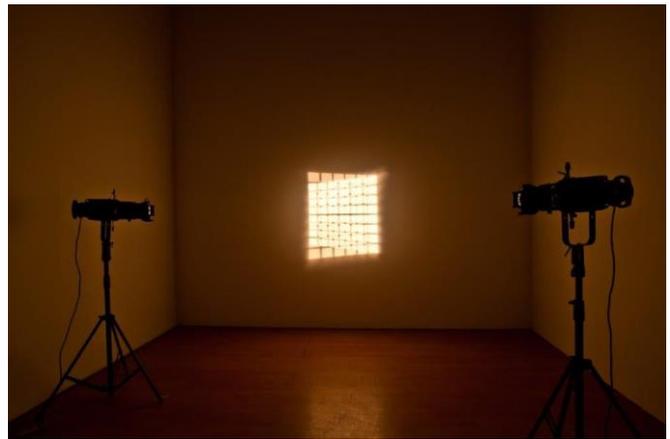
1, 会期中に作品保存などの理由により、展示替えする場合がございます。

2, メディア・アートにつきましては、機材や記録媒体などの都合により、鑑賞いただけない場合がございます。

1, 2 併せてご了承下さいますようお願いいたします。



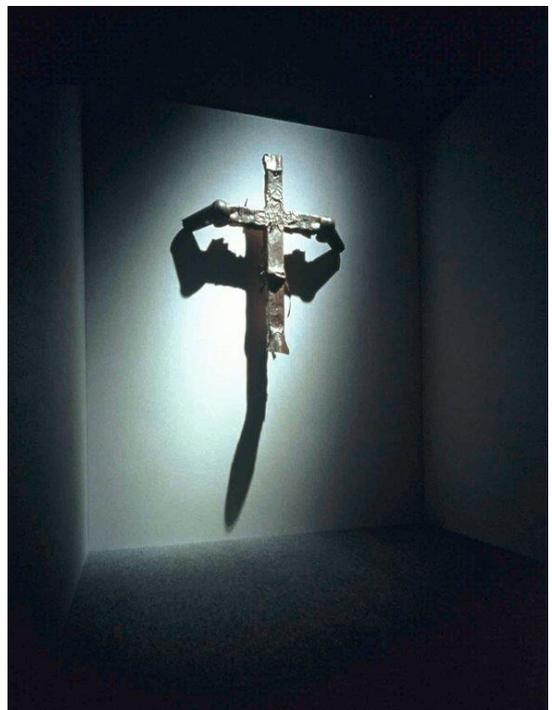
アンリ・マティス
《窓辺に座る女》1919-20年
Henri Matisse "Woman by the Window"



オラファー・エリアソン
《大輔のためのウィンドウ・プロジェクション》2005年
Olafur Eliasson "Window Projection for Daisuke"
©2005 Olafur Eliasson
協力 MOCA TAIPEI



ポール・セザンヌ
《聖アントニウスの誘惑》1874年
Paul Cézanne "Temptation of St. Antony"



ヤン・ファールブル《戦士の薔薇十字》1996年
"Warrior's Rosary"
© Jan Fabre

■ 展覧会概要

- 展覧会名 シンクロシティ - 宮津大輔コレクション×笠間日動美術館 響き合う近・現代美術 -
会 期 2019年3月23日(土) - 5月19日(日)
会 場 笠間日動美術館 企画展示館 茨城県笠間市笠間978-4
開館時間 午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
休 館 日 毎週月曜日(但し4月29日、5月6日は開館、5月7日は休館)
入 館 料 大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円、中・小生500円
春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券: 大人1,400円、65歳以上1,100円、大・高生900円、
中・小生500円、割引: 20名以上の団体は各200円割引、
障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引
主 催 公益財団法人 日動美術財団 笠間日動美術館
後援予定 茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会/茨城放送/朝日新聞水戸総局/
茨城新聞社/産経新聞水戸支局/東京新聞水戸支局/毎日新聞水戸支局/読売新聞水戸支局/
東日本旅客鉄道株式会社水戸支社
協 力 TERRADAART ASSIST 株式会社/nca | nichido contemporary art
特別協賛 野村ホールディングス株式会社

NOMURA

■ 会期中のイベント

- ・ギャラリートツアー: 宮津大輔×長谷川智恵子(当館副館長) 3月23日14:00-15:00
- ・プチコンサート: オーボエ、クラリネット、ファゴットによるアンサンブル/トリオ・ダンシュ葦音(ASHIOTO)
4月21日(日)14:00-15:00
- ・プチコンサート: 優雅なる歌の演奏会“Piacevole Italia”/声楽&電子ピアノ 4月28日(日)14:00-15:00
- ・夢 境 庵 茶 会: 席主/表千家 渡邊宗米 場所/春風萬里荘 4月7日(日)10:00-16:00
料金: 500円(お菓子・抹茶付き)

■ 交通案内

[JR利用]

- ・常磐線友部駅北口(9:55/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100円)、または市内循環バスで約15分。
「日動美術館入口」下車徒歩1分
- ・水戸線笠間駅より徒歩約25分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)、『かさま観光周遊バス』または
レンタサイクルの利用が便利です。

[自動車利用] ・常磐道友部 JCT 経由、北関東道友部 IC より国道355号線経由約6km

- ・東北道栃木都賀 JCT 経由、北関東道笠間西 IC より国道50号線経由約8km

[高速バス利用] ・秋葉原駅中央改札口前、東口交通広場 8時20分発で約2時間 「笠間稻荷神社入口」下車 徒歩5分、片道1600円、往復2800円

■ 問い合わせ先

亀山 k-museum@nichido-museum.or.jp

〒309-1611 茨城県笠間市笠間978-4 笠間日動美術館 TEL: 0296-72-2160 FAX 0296-72-5655

金澤 kanazawa@nichido-garo.co.jp

〒104-0061 東京都中央区銀座5-3-16 日動画廊 TEL: 03-3571-2553 FAX 03-3289-4446

以上